

公益社団法人 東京湾海難防止協会千葉地域連絡会

連 絡 事 項

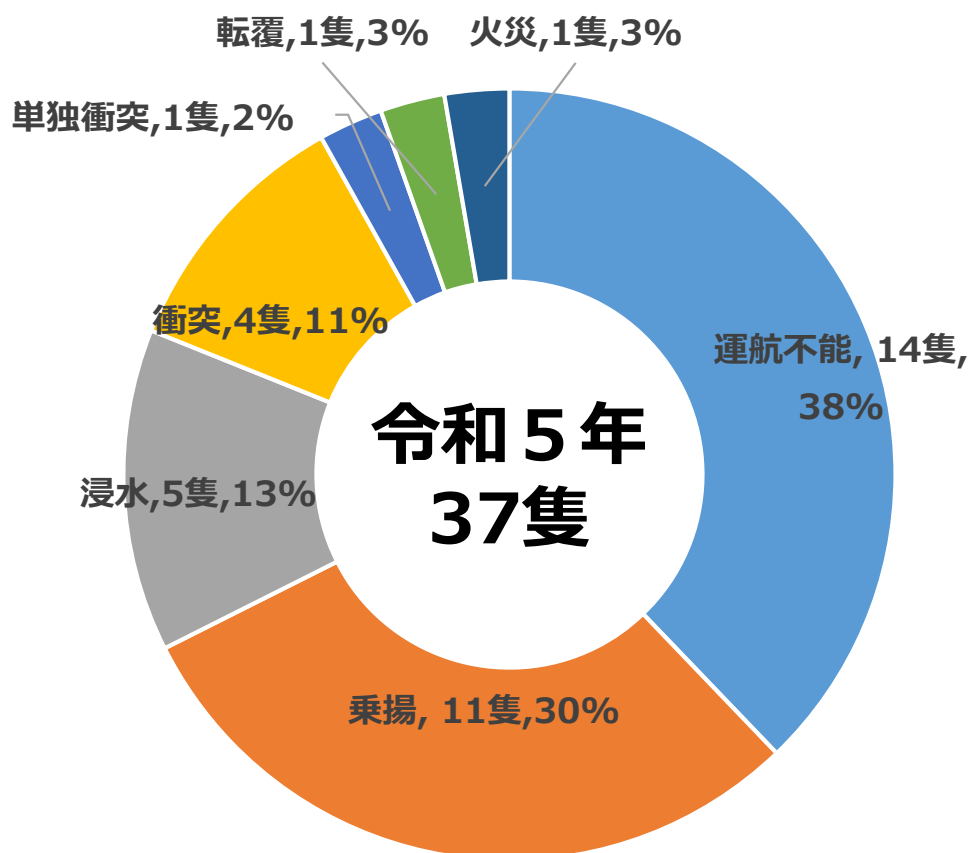
千葉海上保安部
航行安全課

令和6年7月24日

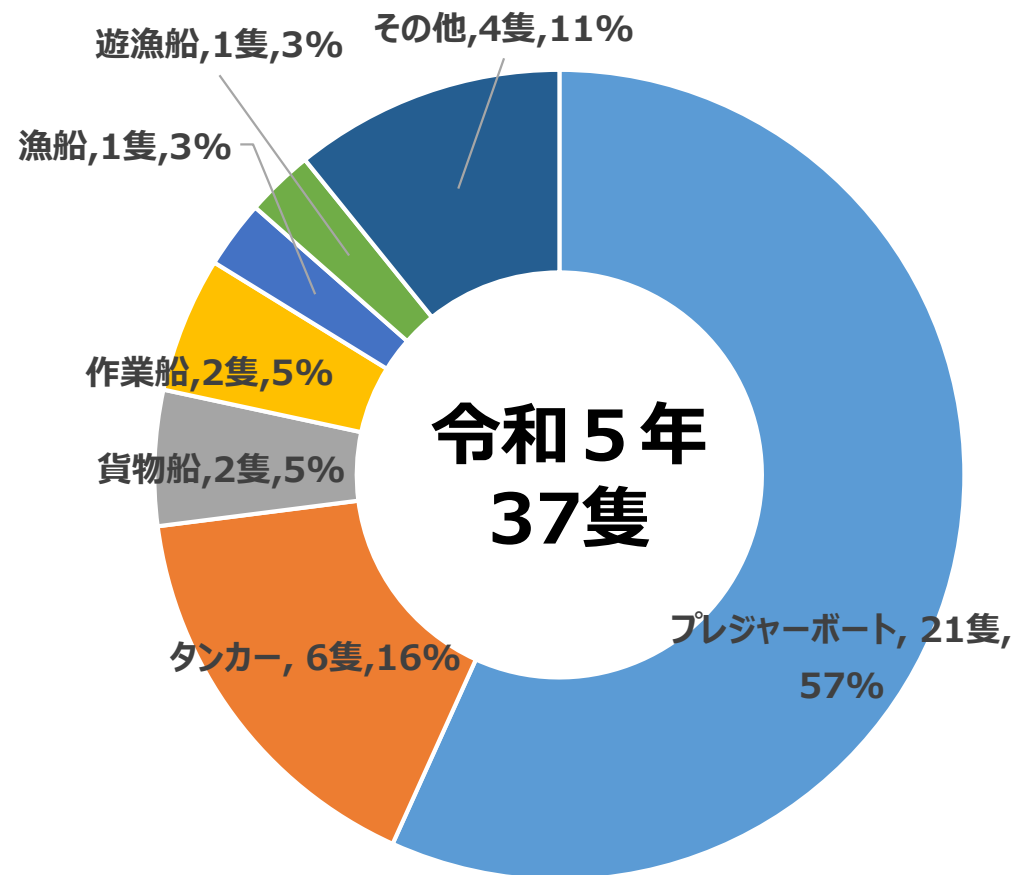


千葉管内（千葉海上保安部・木更津保安署管内）

【海難種類別】



【船種別】



(令和4年比2隻減)



【概要】

- 日時 令和5年12月
- 場所 千葉港袖ヶ浦沖（京葉シーバース南西約1マイル）
- 事故形態 浸水（沈没）
- 事故状況

・京浜港東京区を出港し、被曳航中のところ、船体が沈み始め、浸水速度が速く、曳航索を切断し、事故船舶は沈没

- ・けが人、油の流出なし
- ・京葉シーバース（東）の着さん船に影響あり



【概要】

○日時 令和5年5月

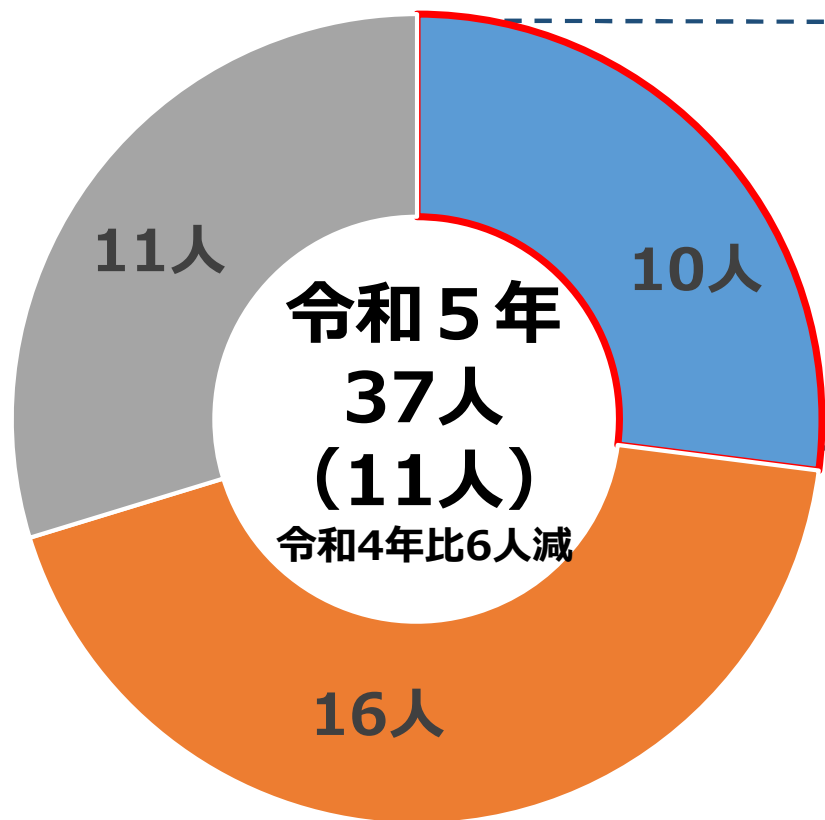
○場所 幕張沖（距岸約600m）

○気象状況 天候：晴れ 風向風速：南西18m/s 波高：1.5m

○事故状況

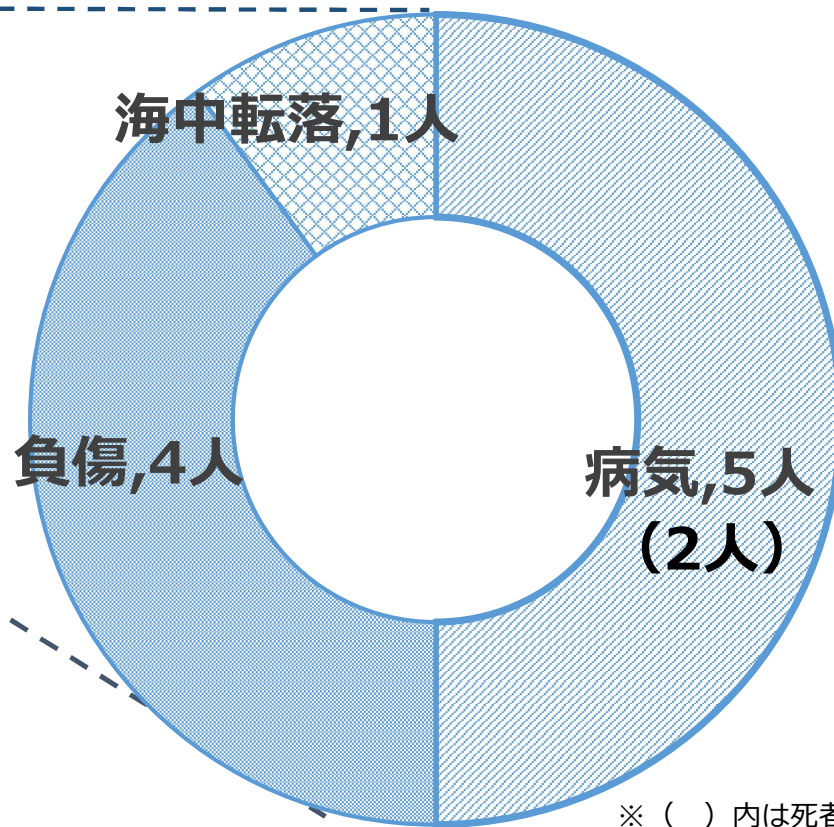
- ・荒天によりバッテリーがエンジンに落下し、その影響でエンジンが停止し航行不能
- ・当庁の巡視艇により曳航救助

【人身海難】



※ () 内は死者・行方不明者数

- マリナー以外の海浜事故
- マリナーに伴う海浜事故
- 船舶海難によらない乗船者の人身事故

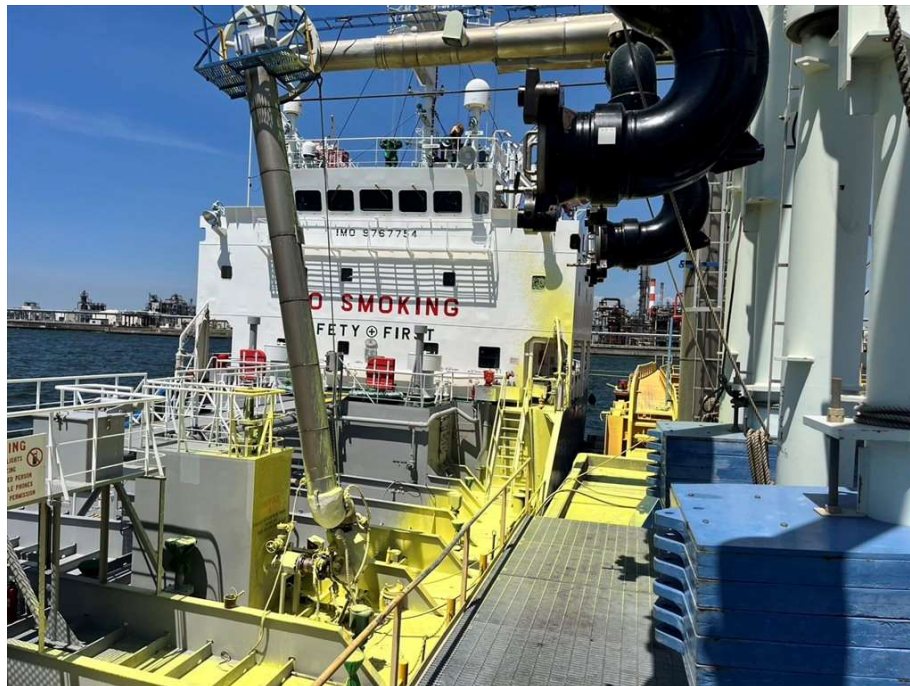


※ () 内は死者・行方不明者数

船舶海難によらない
乗船者の人身事故



硫黄が噴出した状況



【概要】

○日時

令和5年7月

○場所

千葉港コンビナート地区某製油所

○事故形態

負傷（顔面、両上肢、背部、臀部に
2度熱傷の重症）

○事故状況

- ・硫黄（危険物）の積み込み荷役が完了
- ・配管内に残留した硫黄を窒素で押し出す作業中
- ・ローディングアーム取り付け部から突然硫黄が噴き出し、付近で荷役の指示をしていた作業員が高温の硫黄を浴びたもの

今年度も『**海の安全運動**』を展開しています。
皆様のご理解とご協力をお願いします。

< 6 / 7 >

【重点事項】

- 推進機関を有するプレジャーボートに対する海難防止
(モーターボート、水上オートバイ)
- マリンレジャーに対する海難防止
(釣り、遊泳、SUP)
- タンカー、貨物船に対する海難防止
- 救助率向上を図るための活動
(ライフジャケットの常時着用・事前点検、防水パック入り
携帯電話等の連絡手段の確保、118番の活用等)

※下線太字は千葉独自の重点事項

<千葉県とコラボしたポスター>

<7/7>



<千葉ロッテマリーンズとコラボしたポスター>